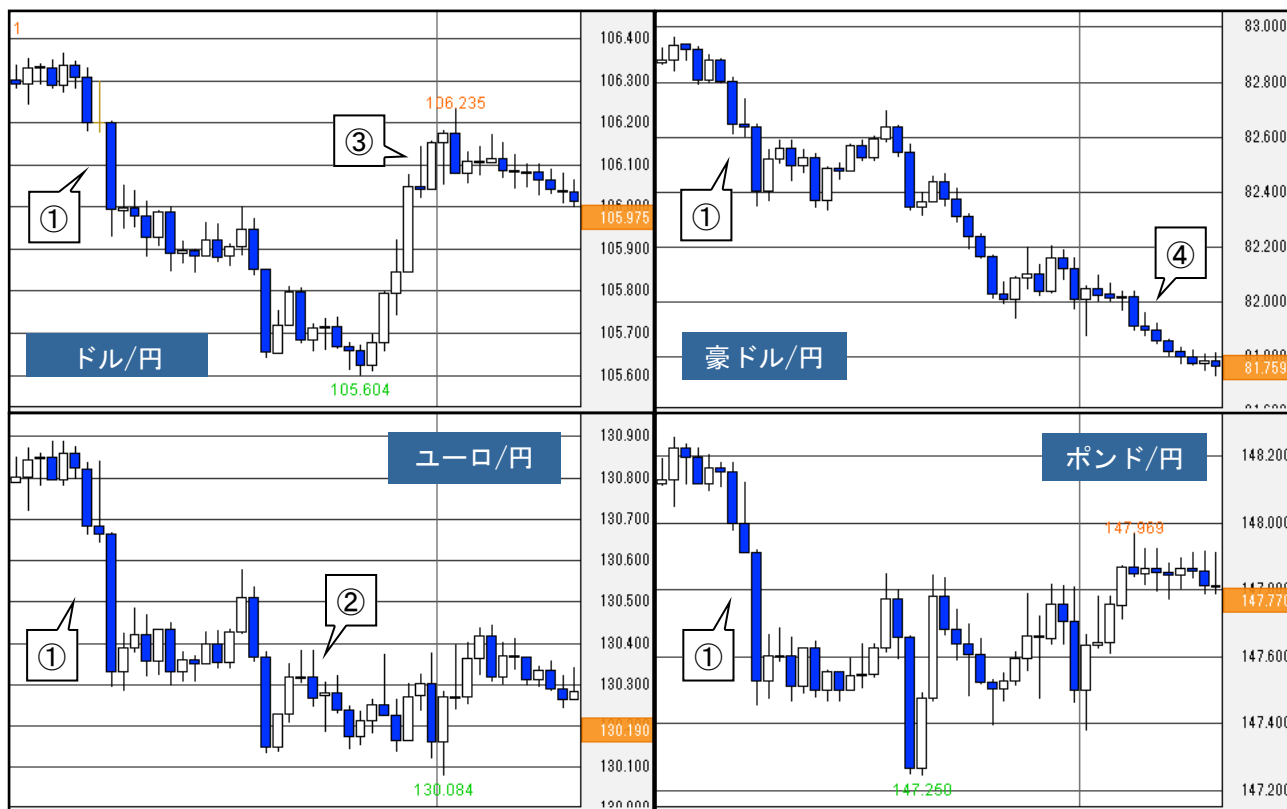


3月19日(月曜日)  
ドル/円・豪ドル/円  
ユーロ/円・ポンド/円

## 日米政治リスク

### 16日(金)の為替相場



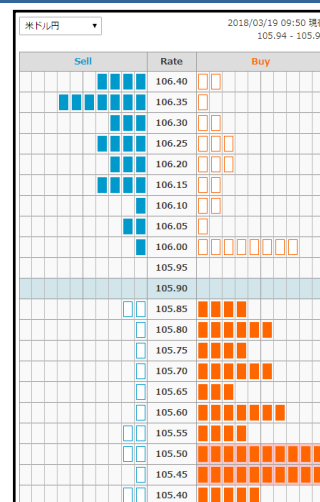
期間：16日(金)午前6時10分～17日(土)午前5時55分 ※チャートは30分足(日本時間表示) 出所：外為どっとコム

- ① トランプ米大統領が、マクマスター大統領補佐官(安全保障担当)を解任する方針と伝わると、ドル売り・円買いが強まった。コーン国家経済会議(NEC)委員長、ティラーソン国務長官に続きマクマスター氏と、米政権の中枢を去るメンバーが続出した事でリスク回避の動きが強まった。
- ② ユーロ圏2月消費者物価指数(HICP)・確報値は前年比+1.1%と、市場予想(+1.2%)を下回り、速報値(+1.2%)から下方修正された。
- ③ 米2月住宅着工件数こそ123.6万件(予想129.0万件)と冴えなかったが、米2月鉱工業生産が前月比+1.1%と市場予想(+0.4%)を大幅に上回ったほか、米2月設備稼働率も2015年1月以来の78.1%に上昇(予想77.7%)した。また、米3月ミシガン大消費者信頼感指数・速報値は102.0(予想99.3)と、2004年1月以来14年ぶりの高水準を記録。さらに米1月JOLT求人は631万件(予想592万件)に増加して過去最高を記録した。これらを受けてドルを買い戻す動きが広がり、ドル/円は106.20円台を一時回復した。
- ④ 米国株やNY原油先物は堅調に推移したが、リスク選好の流れと逆行する形で豪ドル安・円高が進行。トランプ米大統領が仕掛けた貿易戦争への懸念などから、資源国通貨は全般的に下落した。

16日(金)の株・債券・商品市場

日経平均	豪ASX	上海総合	英FT	独DAX
21676.51 ▼127.44	5949.423 △28.570	3269.882 ▼21.230	7164.14 △24.38	12389.58 △44.02
NYダウ	日10年債	豪10年債	英10年債	独10年債
24946.51 △72.85	0.0380% ▼0.0080	2.692% ▼0.013	1.429% ▼0.009	0.571% ▼0.006
米2年債	米10年債	NY原油	NY金	
2.2909% △0.0063	2.8445% △0.0165	62.34 △1.15	1312.30 ▼5.50	

外為注文情報(ドル/円)



本日の見通し

予想レンジ	ドル/円	ユーロ/円	豪ドル/円	ポンド/円
	105.400-106.600	129.400-130.900	81.100-82.300	147.000-148.500

【ドル/円】

16日のドル/円は米国の政治的不透明感(ドル売り)と経済的信頼感(ドル買い)が交錯した。アジア市場は米大統領補佐官の解任報道をきっかけに売りが先行し、欧州市場で105.60円台まで下落したが、NY市場では米経済指標の好結果が続く中、106円台を回復した。

政治的不透明感といえば森友問題で支持率が急落している安倍政権も同様であり、本日は国会で同問題の集中審議が行われる。ドル/円は、引き続き日米の政治リスクによる下落に警戒が必要な局面だろう。ただ、値動きとしては105円台の底堅さが光っている。105円台半ばのサポートを維持できるかどうか目先の焦点のひとつになりそうだ。

執筆者: 神田

本日の注目イベント

※注目度が高い順に「◎」「○」「無印」で表示

日本時間での表示

日付	時間	注目度	経済指標、イベント等	前回発表	市場予想
3/19(月)	08:55	◎	参議院予算委員会・森友問題で集中審議	—	—
	10:10		(日) 日銀国債買入れオペ(1-3年、3-5年、5-10年)	—	—
	19:00		(ユーロ圏) 1月貿易収支(季調前)	+254億EUR	—
	19:00		(ユーロ圏) 1月建設支出(前月比)	+0.1%	—
	22:40		(米) ポスティブ米アトランタ連銀総裁、講演	—	—
	27:00		(ユーロ圏) メルシュECB理事、講演	—	—
	—	◎	G20財務相・中銀総裁会議(～20日)	—	—
3/20(火)	09:30	○	(豪) RBA議事録	—	—
	09:30		(豪) 10-12月期住宅価格指数(前期比)	-0.2%	±0.0%

※発表時刻は予告なく変更される場合があります。また、予定一覧は信頼性の高いと思われる情報を元にまとめておりますが、内容の正確性を保証するものではありませんので事前にご留意くださいますようお願いいたします。

本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様に生じたいかなる損害についても、株式会社外為どっとコム総合研究所ならびに株式会社外為どっとコムは一切の責任を負いかねますことをご了承願います。  
Copyright©2018Gaitame.com Research Institute Ltd. All Rights Reserved. www.gaitamesk.com